

S.E.N.S 養成カリキュラム シラバス (2018 年度版)

C. 指 導

◇ 個別の指導計画の作成と活用 (6 時間 : 2 P)

【 概 要 】

LD、ADHD、ASD 等の「発達障害」のある児童生徒の個別の指導計画とはどのようなものか、その意義と目的、領域と内容について説明する。また、長期目標、短期目標、教育の形態、支援の内容、評価など、個別の指導計画を構成する内容を示す。記録やアセスメントから得られたさまざまな情報からどのように個別の指導計画を作成するかについて説明する。

子どもの事例を通じて、個別の指導計画作成の実際と学校におけるその実施方法について、基礎的環境整備や合理的配慮にもふれながら述べる。さらに、個別の教育支援計画との関連についてもふれる。

【 キーワード 】

個別の指導計画、長期目標、短期目標、指導の手立て、評価、PDCA、基礎的環境整備、合理的配慮、個別の教育支援計画

【 到達目標と評価 】

- ①発達障害のある児童生徒の教育支援における個別の指導計画の意義と目的、領域と内容について説明することができる。
- ②個別の指導計画の構成内容を説明することができる。
- ③学校における個別の指導計画の作成と活用の方法について述べることができる。
- ④個別の指導計画の実施に必要な基礎的環境整備や合理的配慮を具体的に述べることができる。
- ⑤個別の教育支援計画の策定についても述べることができる。